

第四回支援物資・義援金のお願い

被災地から皆様にご支援していただきたいもの

皆様におかれましては、第1回から第3回の支援物資へのご協力を誠にありがとうございます。皆様からの善意(義援金、物資のご提供、倉庫の貸し出し、仕分けボランティア、ボランティア価格での運送、被災地での物資運びなど)様々な方のご協力、ご支援を得て3月15日の第一陣、19日の第二陣、20日の第三陣、27日の第四陣の救援物資の活動を実施して参りました。

ここに、あらためまして全国の皆様の多大なるご支援に感謝申し上げます。知人からその知人へと、それぞれのネットワークを利用して多くの方にご周知いただき、「つながり」が生まれています。被災地支援の輪が広がっておりますことを心より有難く思っております。皆様からは、被災地への支援が見えるので嬉しい、安心しているというお声をいただいております。これからも皆様の善意が見える形で報告して参ります。

さて、今回私どもが被災地に入っている中で、被災者の自立した生活を支援する活動の必要性を感じております。多くの被災者の方がこれから先の生活、つまり仕事や住まいについて不安を抱いておられます。「生まれたばかり赤ん坊のように何も持たずに生きている」という被災者の言葉にあるように、自立するにも先立つものさえありません。

そこで、今回、私たちは2本のプロジェクトを実施することにいたしました。

①お財布プロジェクト

被災者をご自身の意思で必要なものを購入するための生活支援です。義援金も集まっているようですが、分配には少なくとも半年から一年かかるでしょう。その隙間を支えるプロジェクトです。市の職員との連携により被災者世帯に2千円の入ったお財布を贈ります。皆様におかれましては義援金(一口2千円)とお財布のご支援をお願いします。(※お財布に2千円をいれたまま配送しないでください。恐れ入りますが、義援金と分けてお財布を弊社までお送りください。お振込の際、備考欄に「お財布プロジェクト」と明記してください。)

②子どもの居場所づくり

家の片づけ、住まいや仕事探しなどで子どもを一時的に預かってほしいというニーズがあります。しかし、施設も職員も被災しているため保育所、学童の再開のめどもたっていない地域があります。そこで、未就学児～高校生までの子どもたちをお預かりする空間をつくります。心のケアプログラムとして、遊び、学習指導、音楽(瞑想)、食事の提供を実施します。スタッフにはできる限り被災者の方を迎えたいと思います。引き続き義援金のご支援をお願いいたします。

【義援金送金先口座】

- ゆうちょ銀行 普通 支店番号008 口座番号2435424 特定非営利活動法人 国境なき技師団
- 郵便局 00170-5-472909 特定非営利活動法人 国境なき技師団

「お財布プロジェクト」へのご支援を希望される方は備考欄に必ず「お財布プロジェクト」を明記してください。一口2千円です。

◎ 募集する支援物資は下記の通りです。

- ・ランドセル(今春卒業されたお子様がいましたらお願いします)
- ・筆記用具(筆箱、鉛筆、消しゴム、定規、鉛筆削り、赤ペン、ノート、学習帳、ぬりえなど)
- ・学習辞典、百科事典 書籍(小学生、中・高校生向けの書籍)
- ・寝具(幼児、小学生のお昼寝用)
- ・お財布(できるだけ新品をお願いします)
- ・時計(電池もお願いします。)※子ども用にもお願いします。
- ・遊び道具(バドミントン、サッカーボール、縄跳び、トランプ、オセロなど)
- ・水筒とお弁当箱
- ・コップ・マグカップ(大人用、子ども用ともに)

【送付先】〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 9-1

株式会社 危機管理教育研究所

電話 045-621-5778

次回現地入り予定

2011年4月5日(第5陣)

2011年4月9日(第6陣)

2011年4月16日(第7陣)